

日本初，男性性機能障害の ガイドラインが誕生！



好評
発売中

性欲低下，ED，射精障害，ペロニー病，持続勃起症まで幅広く対応
多角的なアプローチで日常診療に活かす
泌尿器科医必携の1冊

男性性機能障害診療ガイドライン

勃起障害（ED）患者は約 1,400 万人（2023 年日本性機能学会「性機能障害の全国実態調査」）。性機能障害が男性不妊症の一因として急増し、性欲低下や射精障害に悩む若年層も増加していることを受け、ED にとどまらず男性性機能障害全般を扱った、日本で初めてのガイドラインが誕生。基礎知識から最先端の治療法まで幅広く取り上げ、すべての泌尿器科医が日々の診療で役立てる実践的な教科書を目指す。

CONTENTS

第Ⅰ章 性欲低下

CQ1 性欲低下に対してテストステロン補充療法（TRT）は推奨されるか？

第Ⅱ章 ED

- CQ2 ED の診断に内分泌検査は推奨されるか？
CQ3 ED に対して生活習慣への介入は有効か？
CQ4 ED に対して心血管疾患のリスク因子検索とその治療は有効か？
CQ5 心因性 ED に対して心理・行動療法は推奨されるか？
CQ6 心因性 ED に対して PDE5 阻害薬は推奨されるか？
CQ7 前立腺肥大症（BPH）／下部尿路症状（LUTS）合併 ED に対して PDE5 阻害薬は推奨されるか？
CQ8 PDE5 阻害薬無効に対して陰圧式勃起補助具は推奨されるか？
CQ9 ED に対して低強度体外衝撃波療法（Li-ESWT）は推奨されるか？
CQ10 睡眠時無呼吸症候群（SAS）合併 ED に対して持続陽圧呼吸療法（CPAP）は有効か？
CQ11 慢性腎臓病（CKD）合併 ED に対して腎移植は有効か？
CQ12 テストステロン低下 ED に対してテストステロン補充療法（TRT）は有効か？
CQ13 薬剤性 ED を疑う症例に対して原因薬剤の変更／中止は推奨されるか？
CQ14 外傷後動脈性 ED に対して血行再建術は推奨されるか？

CQ15 ED 発症低減の観点から前立腺がんに対するロボット手術が推奨されるか？

CQ16 ED 発症低減の観点から前立腺がんに対する放射線療法は推奨されるか？

第Ⅲ章 射精障害

- CQ17 早漏（PE）に対して内服療法は推奨されるか？
CQ18 逆行性射精に対して三環系抗うつ薬は推奨されるか？

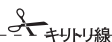
第Ⅳ章 ペロニー病

- CQ19 ペロニー病に対して内服療法・局所療法は推奨されるか？
CQ20 ペロニー病に対して手術療法は推奨されるか？

第Ⅴ章 持続勃起症

- CQ21 診断に問診・陰茎海綿体内血液ガス分析は推奨されるか？
CQ22 非虚血性持続勃起症に対して経皮的塞栓術は推奨されるか？
CQ23 虚血性持続勃起症に対して薬物療法は推奨されるか？
CQ24 薬物療法抵抗性虚血性持続勃起症に対して陰茎-亀頭海綿体シャントは推奨されるか？

※クリニカルクエスチョン（CQ）のほか、19 のバックグラウンドクエスチョン（BQ）、9 のフューチャークエスチョン（FQ）を掲載



[男性性機能障害診療ガイドライン 2025 年版]

B5 判 208 ページ 定価 6,380 円（本体 5,800 円＋税 10%）ISBN 978-4-7792-2928-2

ご住所 〒

お名前 :

TEL :

ご注文部数

部

取扱書店

ご注文は最寄りの書店でお申し込みください。お近くに書店がない場合は小社までお申し込みください。【注文FAX.03-3835-3075】